Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

嵐山花灯路 （撮影 井坂公一会員）

会長 福田 昭一　幹事 髙野 竜也
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2021～2022年度
国際ロータリーテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

地区 HP　地区行事予定

2021 年 11 月 2 日　7 号
2021 年 10 月 26 日　第 3 例会報告

1．点　鐘　福田昭一会長
2．国歌及びロータリーソング斉唱（「黙唱」）
　君が代・奉仕の理想
3．幹事報告　髙野竜也幹事
4．米山奨学生への奨学金授与　福田昭一会長
5．委員会報告
6．ニコニコボックスの発表　井坂雄祐副ＳＡＡ
7．出席報告　出席委員会
8．米山月間に因み奨学生の報告
　米山記念奨学生
　ファイルズ アルフィラ サイダ サルサビラさん
10．点　鐘　福田昭一会長

（司会進行　説田ＳＡＡ）

本日のプログラム
ロータリー財団月間に因み，ロータリー財団 地区補助金担当の平島隆之様(土浦ＲＣ)をお迎えし「財団出前卓話」を伺います。

次週のプログラム
11 月 9 日(火) の 例会 は， 土浦警察署長　警視木村光義様をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
85	65	4	78.31	2・3・10 15・16	なし	2	80.72

【米山奨学生への奨学金授与】

米山記念奨学生ファイルズさんに奨学金授与

【委員会報告】

ロータリー情報委員会　　江ヶ崎　　實　委員長

2019 年以降に入会された会員のためのロータリーの研修会でございます。多分 3 年ぶりくらいになるかと思います。皆様と一緒にロータリーを早く理解して頂こうという研修会のご案内を入れておきましたので，是非ご出席を宜しくお願い致します。

米山記念奨学委員会　　阿　部　　彰　委員長

今月は「米山月間」です。今日が締め切りですので，米山記念奨学会特別寄付へのご協力を宜しくお願いします。また，集金のほうは来月から行います。

家庭集会のご案内　　伊　東　和　幸　会員組織委員長

来月行われる家庭集会についてご案内いたします。11 月 9 日火曜日 18 時よりうまい家さん，会費 6,000 円（うち 1,000 円はクラブ補助）ですので 5,000 円の徴収となります。皆様のご参加，どうぞ宜しくお願い致します。

11/9 の家庭集会に参加する委員会は，
会員組織委員会，会員増強委員会，職業分類委員会，会員選考委員会，ロータリー情報委員会，雑誌委員会，クラブ運営委員会，親睦活動委員会，プログラム委員会，会報委員会，公共イメージ・ＩＴ委員会，会計，会場監督です。以上の委員会の皆様，宜しくお願い致します。

【米山記念奨学生報告】

ファイルズ アルフィラ サイダ サルサビラ　さん

皆さんこんにちは。今日は久しぶりの例会参加となりました。これから卓話をさせて頂きます。私の自己紹介や，日本で何を勉強しているかについて皆様にお話したいと思います。今日の卓話のタイトルは「私たちの文化，意外と同じ」に決めました。

まずは自己紹介から始めたいと思います。ファイルズ アルフィラ サイダ サルサビラ と申します。長いですね。私はインドネシアから参りました。インドネシアの首都であるジャカルタ出身です。日本に来る前，2015 年から 2019 年にかけて，インドネシア大学という国立大学の工学部，建築学部で勉強をしました。サークルでは，管弦楽団に参加して，チェロのリーダーをしていまして，インドネシアの独立記念日のイベントでチェロを弾きました。

次は現在学んでいることについて話したいと思いますが，その前に，日本に来るきっかけをお話します。大学の時は建築を勉強していましたが，家のデザインなどはあまり好きではなかったですが，あの時は建築の歴史や建築遺産などに興味がわいて，楽しかったです。卒業の後もジャカルタの建築遺産コンサルティング事務所にインターンシップに行きました。オランダの遺産のリノベーションのプロジェクトなどにも携わりました。その時からいろいろな遺産について学んで，もっと遺産のことを勉強したいという気持ちを持っています。遺産は，建築の視点から学べるとは限らないので，建築以外の視点も必要です。ツーリズムやエコロジー，考古学なども含まれます。ですから，もっと他の視点からも知りたくて，「学びたい！」という気持ちが強くなり，進学を決めました。いろいろ調べ，筑波大学の世界遺産プログラムを見つけました。このプログラムと私のやりたいことがぴったり合い，筑波大学に進学することを決めて，2020 年から留学をしています。

現在は，様々な遺産を学んでいます。日本の遺産を見学したり分析したりしています。普段は海外旅行も行くのですが，今はコロナ禍ですので行けなくて残念です。しかし，いくつかの演習や見学などはよくあります。例えば千葉県にある佐原，小江戸に見学に行ったり，牛久シャトーのワイン産業遺産に行ったり，小田城を見学したりもします。

あとは，文化遺産をどうやって維持するのか，壊れた部分があったらどうやって修理するのか。そして，主にもともとの建物の機能と現在の機能が変わって，それはどのような機能が適しているのかという分野です。先ほどは建物だけ話しましたが，建物以外についてももちろん勉強しています。実は私の論文のテーマはこの無形文化遺産についてです。研究対象は私の故郷で，西ジャワ県です。西ジャワ県では，年に一度祭りが行われます。農業や収穫の祭りです。その一年間のいい収穫を米の神様に感謝して，来年の収穫も豊富にしてほしいと願っています。このような無形文化遺産は，コミュニティの参加を分析する中で，文化的価値の継承はどうするのかという課題があったので，研究をしたいと思っています。特に現代社会の中に，伝統的

文化を守るためにどのような方法があるのか，といったことです。

次はインドネシアと日本の同じ伝統的な文化について話したいと思います。研究の時，さまざまな文献を調べないといけないので，日本の無形文化遺産についても参考にさせて頂いています。意外にも，インドネシアと日本の伝統的な文化が似ているなと思います。例えば，先ほどの収穫の祭りのことですが，こちらは大阪府の御田植祭に似ています。神様に感謝の気持ちを表すために収穫に関する儀式や演奏などを行います。

ほかには，伝統的な楽器です。おそらく，両国ともにアジアの国なので，違いが少ないと思います。インドネシアの楽器は，例えば，ケチャピとスリンという楽器があります。形を見ると，この楽器は日本の伝統的な楽器と似ているのではないでしょうか。例えば，箏と尺八です。使い方も非常に似ていると思います。音符は異なりますが，音は結構似ていると思います。

もう一つは伝統的な建物です。どちらの国も，木の構造が重要だと思います。それは，インドネシアと日本には地震がたくさんあるので，その災害の対策方法は木の構造です。インドネシアでは建物を建てる時に，村人も一生懸命手伝いますが，それは老若男女問いません。このようなことが私はとても面白い知識だと思います。

私が留学生活を通して，日本の文化も頑張って勉強をして，将来インドネシアに帰国したら，日本で得た知識をインドネシアの文化の保存活動のために使って，発展させていきたいです。

私たちの文化、意外と同じ!

ファイルズ　アルフィラ
土浦南ロータリークラブ

2021/10/

今日の話

01 自己紹介

02 現在の勉強していること

03 同じ伝統的な文化

自己紹介

ファイルズ　アルフィラ　サイダ　サルサビラ
Fairuz Alfira Sayyidah Salsabila

インドネシア、ジャカルタ出身

元大学

2015−2019
インドネシア大学
工学部、建築学

チェロを引いています

現在の勉強していること

インドネシア、オランダの遺産

日本に来るきっかけ

いろんな視点から遺産を学びたい!

2020−2023
筑波大学
人間総合研究群
世界遺産プログラム

現在の勉強していること

佐原、千葉県

牛久シャトー、茨城県

小田城、茨城県

現在の勉強していること

私の地元にある収穫の祭り

無形文化遺産

- コミュニティの参加
- 文化的価値の継承
- モダーンな社会の中に伝統的文化を守る方法

同じ伝統的な文化

御田植祭

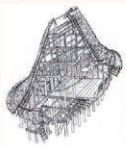
- 収穫に関する儀礼と演奏
- 神様に感謝する気持ちを表すために

同じ伝統的な文化

インドネシアの伝統的な楽器

日本の伝統的な楽器

同じ伝統的な文化



オモセブア、インドネシア伝統的な建築の一つ

合掌造り、日本の伝統的な建築

ご清聴ありがとうございます